

令和6年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	山陰地域の教育の現在 ～地域間「格差」を乗り越える思考法～				
資質向上に関する指標（文科省）	教職に必要な素養 ICTや情報・教育データの利活用	プログラム指標 (しまだい)	山陰の教育魅力化		
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和6年6月27日（木）午後	時間数	3時間	受講定員	30名
会場（対面）	山陰教員研修センター (島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設)	所在地	島根県松江市大輪町416-4		
授業形態	講義、演習	対象校種	全校種		
実施方法	対面（集合型）またはYouTube Live 視聴（オンライン非同期型）のいずれかを選択）	対象教科	全教科		
		対象職種	広く学校教育関係者		
担当講師	津多 成輔（島根大学教育学部 講師）				
研修内容	本研修では、統計データを用いて山陰の教育を読み解いていきます。この際、山陰の教育の特徴を理解することに加えて、データを用いた簡単な解析を受講者自身が行うことで、統計データの解釈の仕方についても学びます。これらを通して、データに基づいた思考とそれに基づいた教育実践について、そもそも「格差」とは何かということも含めて考えます。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	13:10～13:30	受付			
	13:30～13:40	オリエンテーション ※YouTube Live 配信開始			
	13:40～15:00	学力テストの結果について			
	15:00～16:30	教員採用試験の倍率低下について			
16:30～16:45	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して各自準備するもの	<p>(対面で受講する場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> 募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 <p>(YouTube Live 視聴で受講する場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 YouTube Live の URL、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究センターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワードは受講決定後お知らせします。 				
事前課題	・特になし				
その他	<ul style="list-style-type: none"> YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 YouTube で配信された動画は、配信日を含めて3日間、視聴することができます。 講義の内容に関する質問等に、下記のフォームで対応しますので、6月28日（金）までにご入力ください。質問には、後日お送りするフィードバックにて回答します。 【質問フォーム URL および QR コード】 https://forms.office.com/r/YNMS2vpc06 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 stsuda@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 				

